

レジストリデータ エスクローエーじ メントの承認条件

2023 年 3 月 2 日



目次

はじめに	3
資格条件	3
1. 経験	3
2. 運用の安定性.....	4
3. インフラストラクチャとセキュリティ	5

はじめに

ICANN が承認するレジストリデータエスクローエージェントは、ICANN 組織により、ジェネリックトップレベルドメイン（gTLD）のレジストリオペレータのためのデータエスクローサービスを提供することが許可されます。

基本 gTLD レジストリ契約（基本 RA）のパート B（1）の仕様 2 には、以下のように記載されています。

「1. エスクローエージェント。エスクロー契約を締結する前に、レジストリオペレータはエスクローエージェントの身元に関して、ICANN へ通知を提出し、ICANN へ連絡先情報と関連するエスクロー契約のコピー、それに加えてそのすべての修正条項を提出する必要があります。さらに、エスクロー契約を締結する前に、レジストリオペレータは (a) 指定したエスクローエージェントを利用し、(b) 提供されたエスクロー契約用紙に記入して、ICANN の同意を得る必要があります。ICANN はエスクロー契約の第三者の受益者として明示的に指定される必要があります。ICANN は完全な自由裁量により、任意のエスクローエージェント、エスクロー契約、それに加えて任意の修正条項に対し、同意することを差し控える権利を留保します。」

レジストリデータエスクローエージェントとして活動するために、データエスクローエージェントの候補者は、少なくとも 1 つの gTLD レジストリオペレータのスポンサーシップを含め、ICANN 組織への申請で良好な結果を納める必要があります。

申請のスポンサーになるには、レジストリオペレータは、ICANN 組織へのレターに署名して、データエスクローエージェントが ICANN 組織によって承認された時点で、レジストリオペレータが候補者であるデータエスクローエージェントのサービスに関与する意図があることを確認しなければなりません。データエスクローエージェントは、スポンサーとなるレジストリオペレータやレジストリオペレータの親会社、子会社、その他の関連会社を支配したり、管理されたりすることや、共通の管理の下で運用されていることは許可されません。ICANN 組織は、データエスクローエージェントとしての適性を評価するために、データエスクローエージェントの候補者の施設を実際に調査する場合があります。

資格条件

ICANN 組織は、レジストリデータエスクローエージェントの候補者の申請を以下の条件で評価します。

1. 経験

- 1.1. 過去 10 年以内に、データエスクローエージェントの申請者（DEA の申請者）は、商用データエスクローサービス（データエスクローエージェントとして）を提供した経験が 5 年以上あること。DEA の申請者がデータエスクローエージェントとして少なくとも 2 年の経験を証明できるものの、5 年間の経験を証明できない場合、必要な残りの期間の経験は、当該申請者の関連する

すべての経験を考慮して満たすことができるものとします。追加の経験がレジストリデータエスクローエージェントとしての実質的な適性を反映していることを条件に、同様の分野または能力での業務によって証明することが可能です。

- 1.2. 過去 3 年以内に、DEA の申請者は、データエスクローエージェントとして商業的、技術的なデータエスクローサービスを提供した経験が 2 年以上あること。
- 1.3. 過去 10 年以内に、DEA の申請者（その親会社または子会社（またはその他の関連団体）、代表者、管理者、主要株主/所有者を含む）は、不正行為または重罪（または重罪に相当するもの）を含む犯罪で有罪判決を受けたり、起訴内容について争わない主張（不抗争の答弁）を表明したりしていないこと。
- 1.4. 過去 10 年以内に、DEA の申請者（その親会社または子会社（またはその他の関連団体）、代表者、管理者、主要株主/所有者を含む）は、行政、規制、司法、立法、法執行、その他の政府機関による訴訟または正式な執行措置（既知で係争中の調査を含む）に関する重大な履歴がないこと。DEA の申請者のレジストリデータエスクローエージェントとしての資格に関連する範囲において、ICANN 組織は、不正行為を認めずに解決した事項や、まだ解決していない事案を考慮する場合があります。
- 1.5. 過去 10 年以内に、DEA の申請者（その親会社または子会社（またはその他の関連企業）または前身組織を含む）が、訴訟または仲裁の対象となり、データエスクローエージェントとしての義務の不履行や意図しないデータの公開による損失に関する損害賠償の責任を問われたことがないこと。
- 1.6. DEA の申請者は、検証可能で関連性のあるクライアントからの紹介を少なくとも 2 件提供できなければなりません。

2. 運用の安定性

- 2.1. DEA の申請者は、ICANN を「追加被保険者」として指名し、少なくとも 100 万米ドルの商業賠償責任保険（CGL 保険）（または CGL 保険が利用できない場合は実質的に同等の保険）に加入しなければなりません。
- 2.2. DEA の申請者は、少なくとも 250,000 米ドル（または他の通貨で同等の金額）の流動性資本を利用できる必要があり、かかる資本を監査済みの財務諸表またはその他の容易に検証可能な書面によって証明する必要があります。
- 2.3. DEA の申請者は、少なくとも 2 件の検証可能な取引先を提供する必要があります。
- 2.4. DEA の申請者は、24x7x365 で稼働するカスタマーサポートセンターを有している必要があります。
- 2.5. カスタマーサポートは、少なくとも英語で提供される必要があります。

2.6. DEA 申請者は、以下のいずれかに準拠する必要があります。

2.6.1. 過去 2 年間、ICANN が承認したレジストラデータエスクローサービスのサードパーティプロバイダーであること。

2.6.2. データエスクローサービスを対象とした ISO27001 認証を受けていること。認定されたサードパーティーが認定を行っている必要があります。

3. インフラストラクチャとセキュリティ

3.1. DEA の申請者は、gTLD レジストリのデポジットを保管するために、少なくとも 2 箇所の安全で環境的に健全な、地理的に異なる施設を有していなければなりません。2 つの施設は、UptimeInstitute™ が定義するティア III 以上である必要があります。DEA 申請者は、以下のいずれかに準拠する必要があります。

3.1.1. 各施設のティア III 認証を提供すること。

3.1.2. 各施設がティア III に相当することの根拠を提示すること。



1 つの世界、1 つのインターネット

icann.org にアクセスしてください



[@icann](https://twitter.com/icann)



facebook.com/icannorg



youtube.com/icannnews



flickr.com/icann



linkedin/company/icann



soundcloud/icann



instagram.com/icannorg